iCAD SX 制御検証操作教育カリキュラム

講習時間(目安): 9H

	132 313(42)				
	ダブルソレノイドでロッドレスシリンダを動かしてみましょう		シミュレーションの事前準備	GX Works2のシミュレーション	
第1章			シミュレーションの 争削 卒 腑	DeviceXPlorer OPCサーバー の設定(GX Simulator2との接続)	
			制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認	
			環境設定	OPCDAサーバとの接続設定	
			要素設定	ダブルソレノイドの要素設定	
			I/O設定	ラダーPGとのI/O設定	
			制御検証	ダブルソレノイドでロッドレスシリンダを動かすシミュレーションを実施	
	サーボでインデックステーブルを回転してみましょう		シミュレーションの事前準備	GX Works2のシミュレーション	
			シミュレーションの 争削 卒 腑	DeviceXPlorer OPCサーバー の設定(GX Simulator2との接続)	
			制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認	
第2章			環境設定	OPCDAサーバとの接続設定	
			要素設定	サーボモータの要素設定	
			I/O設定	ラダーPGとのI/O設定	
			制御検証	サーボモータでインデックステーブルを動かすシミュレーションを実施	i
	ワークをクランプして搬送してみましょう		シミュレーションの事前準備	GX Works2のシミュレーション	
				DeviceXPlorer OPCサーバー の設定(GX Simulator2との接続)	
			制御検証の準備	制御検証の起動、iCAD情報の取り込みと取り込んだ動作の確認	
			環境設定	OPCDAサーバとの接続設定	
			簡易関節設定	スライド型の関節設定	
				可動範囲の設定	
第3章				かたまり設定	
			リレーション設定	連動動作の設定	
			要素設定	シングルソレノイドの要素設定	
				サーボモータの要素設定	
			I/O設定	ラダーPGとのI/O設定	
			パーツの取り込み	ワークモデルの追加	
				ワーク形状の取り込み	
			反応範囲設定 ワーク設定 ワーク配置 搬送アームの把持	反応範囲設定	
				ワーク配置	
				搬送アームの把持可能領域設定	
				搬送アームの把持条件設定	
			制御検証	ワークをクランプして搬送するシミュレーションを実施	
		_			

(素)					ここ こここの事前準度	GX Works2のシミュレーション
コークの収益ユニット設定 フークの最新供給設定 フークの自動が総設定 フークの自動が総設定 フークの自動が総設定 フークの自動が総設定 フークの自動が総設定 現立エットの設定 現立エットの設定 現立エットの設定 フークを対して対しの設定 フークをクランプして搬送するシミュレーションを実施 フークをクランプして搬送するシミュレーションを実施 ロジックアナライザの乗号設定 ロジックアナライザの乗号設定 ロジックアナライザの乗号設定 ロジックアナライザの乗号設定 ロジックアナライザのデータ記録と信号権認 財命検証の準備 財命検証の起動、既存10Cファイルの読み込み フーク検知センサの設定 バーツ色自動変更設定 バーツ色変更条件の設定 バーツ色変更条件の設定 ボーク色変更条件の設定 ガッシャーの設定 フークの反応範囲の権認 対部検証の整備 財命検証の起動、既存10Cファイルの読み込み フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの反応範囲の権認 フークの自動的性能設定 フークの自動的性能	の接				ンミュレーションの争削準備	DeviceXPlorer OPCサーバー の設定(GX Simulator2との接 続)
第4章	確認				制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
第4章			吸着ユニット、真空圧力センサ、ワーク搬送確認スイッチ			ワークの吸着ユニット設定
第4章 歌着ユニット、真空圧力センサ、ワーク搬送確認スイッチ					ワーク設定	ワークの自動供給設定
□ 要素設定					要素設定	ワークの自動排出設定
ロー・	施	第4章				吸着ユニットの設定
### 第6章 プッシャー、コンペア、テーブル 1/O設定 ラダーPGとのI/O設定 ラグークの自動供給設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動併給設定 ワークの自動併格設定 ロジックアナライザの戻す (ファックアナライザの戻す) (ファックアナライザのデータ記録と信号確認						真空圧力センサの設定
別部検証	の接					ワーク搬送確認スイッチの設定
Part	確認				I/O設定	ラダーPGとのI/O設定
検知センサの信号状態の確認					制御検証	ワークをクランプして搬送するシミュレーションを実施
ロジックアナライザのデータ記録と信号確認 制御検証の準備 制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み ワーク検知センサ、OnOffスイッチ 要素設定 ワーク検知センサの設定 On/Offスイッチの設定 バーツ色変更条件の設定 バーツ色変更条件の設定 ボーツ色変更条件の設定 前御検証の動作確認 同ジックアナライザによる設定内容の動作確認 制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み ワークの反応範囲の確認 ブッシャーの設定 外接ボックスの理解 コンベアの設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動性発設定 ワークの自動性発					松切わされの信号中能の疎 図	ロジックアナライザの信号設定
# 第5章 フーク検知センサ、OnOffスイッチ フーク検知センサの設定			ワーク検知センサ、OnOffスイッチ		快知セクリの信号状態の唯総	ロジックアナライザのデータ記録と信号確認
の接 第5章 ワーク検知センサ、OnOffスイッチ 要素設定 On/Offスイッチの設定 パーツ色自動変更設定 パーツ色変更条件の設定 制御検証の動作確認 ロジックアナライザによる設定内容の動作確認 リ御検証の準備 制御検証の起動、既存TOCファイルの読み込み ワークの反応範囲の確認 ブッシャーの設定 外技ポックスの理解 コンペアの設定 テーブルの設定 ワークの自動併給設定 ワークの自動排出設定 ワークの自動排出設定	施				制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
第5章 ワーク検知センサ、OnOffスイッチ On/Offスイッチの設定 「パーツ色自動変更設定 パーツ色変更条件の設定 制御検証の動作確認 ロジックアナライザによる設定内容の動作確認 制御検証の準備 制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み ワークの反応範囲の確認 ブッシャーの設定 外接ボックスの理解 コンペアの設定 テーブルの設定 ワークの自動排出設定		第5章			西夫机宁	ワーク検知センサの設定
□ 制御検証の動作確認 □シックアナライザによる設定内容の動作確認 制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み □ ワークの反応範囲の確認 ブッシャーの設定 外接ボックスの理解 □ フーク設定 □ コンベアの設定 □ フークの設定 □ フークの設定 □ フークの自動排出設定 □ ワークの自動排出設定	の接				S.R.S.L.	On/Offスイッチの設定
制御検証の準備 制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み	確認				パーツ色自動変更設定	パーツ色変更条件の設定
□ ワークの反応範囲の確認			ブッシャー、コンベア、テーブル		制御検証の動作確認	ロジックアナライザによる設定内容の動作確認
プッシャーの設定					制御検証の準備	制御検証の起動、既存IOCファイルの読み込み
第6章 ブッシャー、コンベア、テーブル ワーク設定 コンベアの設定 フークの設定 フークの自動体給設定 ワークの自動体出設定					ワーク設定	ワークの反応範囲の確認
第6章 ブッシャー、コンベア、テーブル ワーク設定 コンベアの設定 ワークの自動体治設定 ワークの自動排出設定						プッシャーの設定
フーグルの設定 ワークの自動供給設定 ワークの自動排出設定						外接ボックスの理解
□ ワークの自動供給設定 □ ワークの自動排出設定		第6章				コンベアの設定
ワークの自動排出設定						テーブルの設定
						ワークの自動供給設定
□ 制御検証の動作確認 ロジックアナライザによる設定内容の動作確認						ワークの自動排出設定
					制御検証の動作確認	ロジックアナライザによる設定内容の動作確認
演習 スキルチェック □ 習熟度確認 第1~6章までの復習		演習	スキルチェック		習熟度確認	第1~6章までの復習

※当日の状況により変更となる可能性があります